

青い森鉄道の管理運営状況

平成28年度～平成30年度 指定期間評価

県所管課	企画政策部交通政策課青い森鉄道グループ
指定管理者	青い森鉄道株式会社 代表取締役社長 千葉 耕悦
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
鉄道施設の保守管理に係る業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
鉄道施設の使用許可等業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
自主事業	・旅行業（JR切符等の販売） ・物品販売業（浅虫温泉駅ほか）

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
使用許可件数	H28	974件	1,364件	140.0%	112.4%
	H29	1,344件	1,216件	90.5%	89.1%
	H30	1,200件	1,200件	100.0%	98.7%
	平均	1,173件	1,260件	111.3%	
	(参考)H27	895件	1,213件	107.4%	112.2%
使用料金収入	H28	8,318千円	6,931千円	83.3%	83.5%
	H29	6,713千円	6,065千円	90.3%	87.5%
	H30	8,334千円	6,402千円	76.8%	105.6%
	平均	7,788千円	6,424千円	82.5%	
	(参考)H27	7,383千円	8,303千円	112.5%	93.4%

【増減理由】

- ・使用許可件数は、計画と同数となった。
- ・使用料金収入は、前年度の実績を上回ったものの、減免広告の割合が高かったことにより、計画を下回った。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	施設の管理、社員の対応、使用許可手続き等に係る使用者の満足度や意見を把握するアンケートが実施され、課題への対応策が講じられている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	新たな広告利用者の獲得に向けた取組や、地域と連携した駅舎等の利活用に向けた取組が行われている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	3	実施計画及び実施基準に基づき、適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	事故防止に向けた各種取組が行われているほか、事故・災害発生時の対応体制が整備されているなど、適切に行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	実施計画に基づき、適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	2	新たな広告利用者の獲得に向けた取組など、収入確保に向けた営業活動が行われているものの、未達成の成果目標数値がある。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	3	3	労働法令及び基本協定書に定める個人情報取扱特記事項を遵守し、適切に行われている。
総合評価	3	3	実施計画、実施基準及び法令等に基づき業務が行われているほか、利用促進に向けた取組も行われており、適正に管理運営が行われている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する